

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	リエゾン川崎鷺沼		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 16日 ～ 2025年 10月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	57 (回答者数)	13
○従業者評価実施期間	2025年 10月 16日 ～ 2025年 10月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4 (回答者数)	4
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	(回答数)	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人一人に合った関わり方や運動のレベルに沿った支援ができる	お子さまが自分のペースで取り組むことができるよう段階的な配慮をしながら運動のメニューを考えている。 イラストを用いたり、五感を用いた運動を行うなどお子さまによってかかわり方を変えている	スタッフ本位の支援にならないよう保護者様へのヒアリングやお子さまへの声掛けなどでより良い支援ができるよう配慮していく
2	運動を通して心身の豊かさを育むことができる	運動に取り組むなかで「友達と協力する」「順番を守る」「助け合う」など、社会性やコミュニケーション力を育む関わりを行っている	定期的な研修を行い、支援スキルとチーム力の向上を図る 保護者様とのフィードバックを通して情報共有を深め、家庭と連携しながら継続的に支援を行う
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スタッフによって知識の差や経験の差がある場合がある	新しく入ってくる方や異動などがあるため対応の共通認識や知識、経験の共有がしづらい	その都度研修や勉強会で知識の共有や対応の一貫性が図れるよう心掛けていく。
2	外部との連携	外部との連携が必要な事象が少ないものもあるが、必要な時に気軽に連絡できるところが少ない	積極的に外部の研修や相談などに出向き、外部機関との連携や相談ができる体制を整えることができるよう心がけていく。
3			